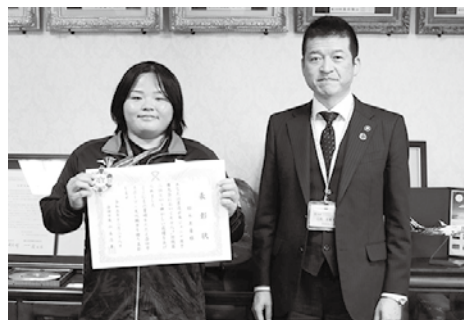


棕木美希さん（環太平洋大学 2 年）に 益田市スポーツ・文化顕彰を授与

益田市では、国内外のスポーツ・文化の分野において、極めて優秀な成績により、地域のスポーツ・文化の振興と人材育成に貢献した個人や団体に對し、その榮譽をたたえるため、顕彰を行なっています。

このたび、令和5年10月4日～8日にポルトガル・オディヴェーラスで開催された「2023 年世界ジュニア柔道選手権大会」に出場し、団体戦で優勝、女子 78kg 超級で準優勝の成績をおさめた棕木美希選手に益田市スポーツ・文化顕彰を授与しました。

昨年12月28日(木)に市役所で授与式が行われ、山本市長から表彰状とスポーツ・文化顕彰が手渡されました。棕木選手は「2028 年のロサンゼルス五輪で金メダルを獲りたい」と今後の目標を語りました。



【問い合わせ先】市協働のひとづくり推進課 ☎ 31-0622 FAX 31-0641

ふるさと 再発見

秦佐八郎博士顕彰委員会

世界初の化学療法剤「サルバルサン 606 号」開発者

はた さ はちろう

秦 佐八郎 博士 ～生誕 150 年に寄せて～

VOL.5
(最終回)

益田市が誇る偉人、秦佐八郎博士の生誕 150 年に寄せて、その偉大な功績を 7 月号から隔月で紹介してきました。最終回となる今回は、秦佐八郎博士顕彰委員会の活動について紹介します。

秦佐八郎顕彰委員会では、郷土の誇りである秦佐八郎博士の功績を広く顕彰するため、市が行う顕彰事業の取組に対する提言や助言をはじめ、毎年、学校や公民館で委員が講師となって秦博士の偉業を伝える「出前講座」を実施しています。

昨年夏には、秦佐八郎博士生誕 150 周年を記念して、小学生を対象とした「夏休みバスツアー」を開催しました。当日は 18 名の児童が参加し、秦博士ゆかりの地や秦記念館を訪れ、展示物を見学したり、委員の説明を聞いたりして、益田の偉人である秦博士のことを学びました。

今後も、秦佐八郎博士顕彰委員会では、秦博士の偉業を多くの人に伝えるとともに、ふるさと益田への関心を深め、郷土愛を育むための活動を続けていきます。



バスツアーの様子（秦記念館）

【問い合わせ先】市協働のひとづくり推進課 ☎ 31-0621

「秦記念館」へ行ってみよう！



秦記念館（美都町都茂 807 番地）☎ 52-2415

開館時間 10：00 ～ 16：00

休館日 毎週火・水曜日、祝日の翌日、年末年始

入館料 小学生 50 円、中高生 100 円、一般 200 円 ※ 15 名以上団体割引あり

博士が愛用した顕微鏡やサルバルサン 606 号のアンブルなど約 200 点の遺品等を展示しています。



詳しくはこちら！

「MASUDA no Hito（ひとが育つまち益田）」ホームページをご存じですか？

「MASUDA no Hito（ひとが育つまち益田）」ホームページ（通称「ますだのひと」）では、暮らし・仕事・地域の取組を、それらに関わる人の「想い」と共に紹介しています。ぜひご覧ください。



～困っている人に頼りにされると断れない～

退職後から匹見地域で福祉の支え手として活動されている渡邊さん。「困っている人を助けるのは当たり前のこと」その原動力とは・・・。

民生委員 # 保護司 # 地域づくり

【問い合わせ先】市連携のまちづくり推進課 ☎ 31-0600

MASUDA
no
Hito
記事紹介 Vol.7



掲載記事はこちら！